

8月新着図書 一部紹介



高槻彰良シリーズ最新刊！

青和大学の夏休み。他の学生たちが就活関連で慌ただしにする中、

尚哉は遠山の事務所でバイトをすることになる。

そんな折、高槻のもとをフリーライターの飯沼が訪れた。

行方不明の男子高校生が遺体で発見された事件について、話があるという。

猟奇的なその事件は、高槻の過去の因縁につながりがありそうで……。

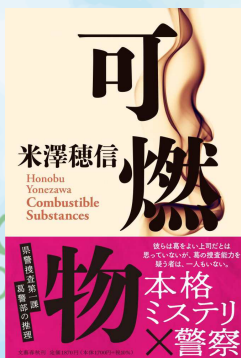
高槻の過去に迫る民俗学ミステリ第10弾！

米澤穂信、初の警察ミステリ！

余計なことは喋らない。上司から疎まれる。部下にもよい上司とは思われていない。しかし、捜査能力は卓越している。

葛警部だけに見えている世界がある。群馬県警を舞台にした新たなミステリーシリーズ始動。

連続放火事件の“見えざる共通項”を探り出す表題作を始め、葛警部の鮮やかな推理が光る5編。



ビーバーイーツ配達員として日銭を稼ぐ大学生の僕は、注文を受けて向かった怪しげなレストランで、オーナーシェフと出会う。

彼は虚空のような暗い瞳で、「お願いがあるんだけど。報酬は1万円」と、嘘みたいな儲け話を提案し、あろうことが僕はそれに乗ってしまった。そして気づいた。どうやらこの店は「ある手法」で探偵業も担っているらしいと。

空室に届き続ける置き配、火災現場に突入した謎の人物、なぜか指のない裸死体…。

オーナーはどんな難問も華麗に解いてしまう。そして、配達員にこう伝えるのだ。「もし口外したら、命はない」。

キャンパスの片隅にある法律相談所

—怪奇現象、リベンジポルノ、毒親問題、カンニング騒動。

学生を悩ます事件はおまかせあれ。

法律マシーン・古城と、自称助手・戸賀のコンビが事件に挑む。

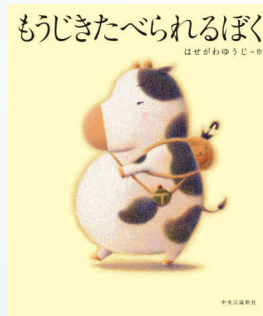
爽やかな青春リーガル・ミステリ！



本に挟まれた暗号。謎解きに挑む姉妹。忘れられない夏が始まる。

すべての謎が明かされた時、切なさど温かさが胸を満たす、青春恋愛ミステリー。

8月新着図書 一部紹介



「ぼくはうしだから、もうじきたべられる」

運命を受けいれたぼくが向かった先は…

そして、ぼくが下した決断は一。

会話で人を楽しませたいけど、「自分には無理だよ〜」って諦めてない？

実は、ちょっと工夫するだけで、簡単に楽しませることができるんだ。

キミの人生に大きなプラスになる効果抜群の話し方を紹介するよー！

元・フワちゃんの方で、ネタ作家に転身後、芸人300組以上のネタ制

作に携わる著者が教える「笑わせ学」。



「おはよう！」「いいですね！」「ウケる！」「気にしないで」「また会おうね！」

友だちや同僚との会話の中でふと口に出るような、言いたくなるような表現から、

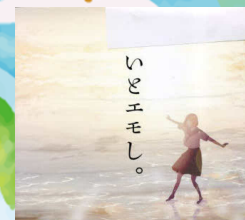
「トイレどこかな」「おすすめは？」「試着していい？」「お会計よろしくお願いします」

旅行で役立つ表現まで、カナヘイのイラストを見るだけで頭にすーっと入ってくる。

愛も、喜びも、悲しみも、ぜんぶ詰まった。

枕草子、万葉集、古今和歌集、徒然草、方丈記、平家物語、紫式部日記…から生まれた。

泣きそうなほどエモいエッセイ×エモいイラスト。超訳日本の美しい文学。



超訳 日本の美しい文学

koto

sanctuary books

ウクライナ戦争、ガザ戦争——混沌と化する2つの戦争。

2024 年秋の米大統領選挙、“もしトラ”に世界が脅え備える中、新たなリーダーは

この混乱を打開することができるのか？

世界、そして日本が抱える大問題を、歴史的な背景を交えながらわかりやすく解説

していく池上彰の人気新書「知ら恥」シリーズ最新第15弾。



またたび浴びたタマ

村上春樹



村上春樹が真剣に考えた回文。と、それにまつわるショート・ショート。